



2024年2月14日

各 位

会 社 名 株式会社アルファ
代表者名 代表取締役 塚野 哲幸
(コード番号：3434 東証スタンダード)
問合せ先 総合企画部長 渡辺 勝俊
(TEL：045-787-8401)

特別損失（減損損失）の計上に関するお知らせ

当社は、2024年3月期第3四半期の連結決算において、下記のとおり連結子会社の中国に所在する ALPHA ADVANCED AUTOMOTIVE PARTS CO., LTD.（以下「ADV社」）及びメキシコに所在する ALPHA INDUSTRY PUEBLA, S.A. DE C.V.（以下「AIP社」）における特別損失（減損損失）を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社グループの中国における自動車部品事業においては、中国国内のマクロ経済の鈍化、自動車市場構造に急激な変化が生じており減産影響を大きく受けております。この事業環境に対応し、早期に再成長シナリオの軌跡に戻していくためには、事業ポートフォリオ見直しと成長領域への戦略的な投資、加えて生産能力の最適化のための検討を開始しております。

現下の状況下、中国に所在する ADV社における固定資産に対して将来の回収可能性を検討した結果、2024年3月期第3四半期会計期間（2023年10月1日～2023年12月31日）に、減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、ADV社に係る固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減損し、減少額を減損損失として特別損失を246百万円計上する見込みとなりました。

また、メキシコに所在する AIP社につきましても AIP社における固定資産に対して将来の回収可能性を検討した結果、2024年3月期第3四半期会計期間（2023年10月1日～2023年12月31日）に、減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、AIP社に係る固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減損し、減少額を減損損失として特別損失を84百万円計上する見込みとなりました。

2. 業績に与える影響

上記の特別損失につきましては、本日公表の「2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上